

広報

ふじ

NO. 193

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・
企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】

50. 11. 25 発行



静岡・下田・富士の剣道スポーツ少年団が交歓剣道大会（十一月十六日・吉原二中体育館）

昭和51年度の予算編成に



予算てなんだらう

昭和51年も本年に引続き低成長の時代で、不況の影響はますます多くなるものと思われます。こうした中で、市は昭和51年度の予算編成を11月4日からはじめましたので今回は市の予算について考えてみたいと思います。

予算といっても別にむずかしいことはありません。皆さんのお宅でも毎月の生活費があり、その中で計画を立てて使いますね。それと同じで、ムダ使いをばくためにもしっかりした予算を立てることが必要です。

市の予算は、あらかじめ収入がどれくらいあるか、その中でどれだけのお金をかけるのが最も効果的か、あるいは、ある仕事をするにはどんな風にお金をやりくりしていくのかといった計画を示すものです。

ただ金額が多いので、ピンとこないかも知れませんが、皆さんの大切な税金を使いますから、制度や手続きも複雑になり、わかりにくい点多くあることと思います。しかし、予算は市の仕事を進める裏付けになりますから、市政のことを知るには最も良い手掛りです。

きびしい市の台所

現在の社会経済情勢を見ると、一昨年からの石油危機から、きびしい物価の値上がりによるインフレが進み、これを抑制するために総需要抑制策が実施されました。この結果、物価は次第に安定したものの、低成長時代に入り不況は一層深刻化しています。

不況を反映して、国・地方自治

体を問わず、50年度において大幅な歳入不足となり深刻な財政危機に直面しています。このため、昭和51年度の地方財政は一段ときびしく、公共事業費や人件費などの財源を自主的に確保することが困難な事態となっています。

しかし住民生活に密着した生活関



連施設の整備、社会福祉の推進など市民みなさんの期待に応えていかなければなりません。

初心者スケート教室を開講

申込みは12月12日までに教育委員会体育保健課へ

スケートは年齢に関係なく、誰にでもできるスポーツです。富士市体育協会スケート連盟では、12月14日から3回にわたって富士急日本ランドで初心者スケート教室を開きます。体力づくりのために多数参加してください。

- 期日 第1回目 12月14日
- 第2回目 51年1月下旬
- 第3回目 2月上旬

- 会場 富士急日本ランドスケート場
- 参加料 1回につき大人(中学生以上)1500円、子供(小学生以下)1000円
参加料はバス代と保険料入園料です。
- 募集人員 100名
- 集合場所 市役所前 午前8時
- 申込方法 申込用紙に現金をそえ

て教育委員会体育保健課内体育協会事務局へ
富士市永田61-1
電51-0123 内線449

- 締切り 12月12日 定員になりしだい締切りますので早めに申し込んでください。
- 講師 全日本スケート連盟公認審判員
県体育協会公認スケート指導員

※詳しいことは教育委員会体育保健課、又は富士市スケート連盟理事長鈴木芳雄(電34-2091)宅へ問合わせください。

あたって



税収の伸びは期待うす

富士市の財政は、市税収入の順調な伸びによって、年々財政規模を拡大し、市民の要望に応じてきました。しかし、50年度の歳入では市税の中核を占める法人市民税が49年度見込額21億2900万円に対し10億3000万円と50%の減収が予測されています。その他市税全般にわたって伸びなやみ、51年度以降市税を中心とする一般財源の多額の増加は期待できない状況です。

また、歳出においては9月1日「財政危機に対処する財政運営と経費節減対策」が出され、経費節減に努めています。今後、職員給与改定の平年度化、福祉関係諸施策に伴う扶助費などの義務的経費

の歳出が増えるため、建設事業費にまわす一般財源を圧縮するような状況といえます。

新年度予算は本年度とほぼ同額に

このような財政事情から51年度の予算規模は、一般会計予算において本年度の当初予算と、ほぼ同額の174億円程度となります。しかし、この予算規模そのものがむずかしい状態です。

昭和51年度の予算編成にあたっては、堅実な財政維持に努め、市民のためにやらなければならない施

策の選択に重点をおき、市民福祉の推進に努めます。そこで次のことを重点に予算編成に当たります

- ① 経常経費は、思いきって減らし新規事務事業を含む政策経費についても重点事業選択方式による緊縮型予算とします。
- ② 前年度予算に対する「増額主義」をなくし、施策の優先順位をきびしくつけ、新しく施策を打ち出す場合は他の事業費との調整を図り、予算要求全体がふえないようにします。
- ③ 特定財源の確保、一般財源の拡大等の財源確保には、特に努力します。
- ④ 年間総合予算とし、年度途中の予算補正は制度の改正、災害等緊急やむを得ないもの以外は行わないものとします。

全国市長会・財政確立に積極的な行動

全国市長会や革新市長会では、地方財政の危機打開のため

- ① 国庫補助負担制度の改善合理化と超過負担の完全解消
- ② 地方交付税率の引上げ等による地方交付税総額の確保
- ③ 租税特別措置の改廃、各種非課

税規定の整理縮小等適正な税財源の充実強化

- ④ 地方債総額の確保と弾力的運用などについて、政府に積極的な行動を展開しています。

歳末たすけあい運動に

ご協力を

みんなそろって明るいお正月を迎えるために、今年も歳末たすけあい運動が行われます。たすけあい運動は、昭和34年以来、10月1日から12月31日までの3カ月間にわたって行われる共同募金運動の一環とし、とくに12月を重点的な運動月間として実施されてきました。

運動は、恵まれない家庭や身寄りのない老人、親元をはなれて生活し



ている子供達に、少しでも明るく楽

しいお正月を迎えてもらうために行うものです。したがってみなさんの自発的な意志にもとづく善意の持ち寄り運動です。

たすけあいの金品は、社会福祉協議会（市役所2階 電51-0123 内線217）で、12月31日まで受付けています。みなさんの暖かいご支援とご協力をお願いします。

なお、歳末たすけあい運動によって集められた善意の金品は、社会福祉協議会を通じて年末に、越年資金やお見舞などとして贈ります。

富士市の国勢調査人口は

19万9205人

昭和50年国勢調査を10月1日に行いましたが、このほど富士市の集計結果(概数)がまとまりました。調査にあたり、調査員をはじめ市民皆さんの協力ありがとうございました。

集計によると富士市の総人口は199,205人、男99,924人、女99,281人、世帯数は51,563世帯でした。前回の昭和45年調査に比べると、人口は18,566人、世帯で7,774世帯増加しました。1世帯当たりの平均人員は前回の4.1人から3.9人と低下し、ますます核家族化が進んでいます。

出てきます。世帯数は、住民登録の場合单身者を1人1世帯としています。国調では单身者のうち寮に入っている人は、1棟を1世帯としたため大幅に下回りました。

このほか、富士市の特色が出たものとして、男女別の人口比率があげられます。というのは、日本の人口形態を見ると女性が男性を上回って

いるのに、富士市の場合逆で、男が643人多くなっています。この原因は、富士市が工業都市として発展し、男子を必要とする業種が多いためかと思われます。

10月1日現在の

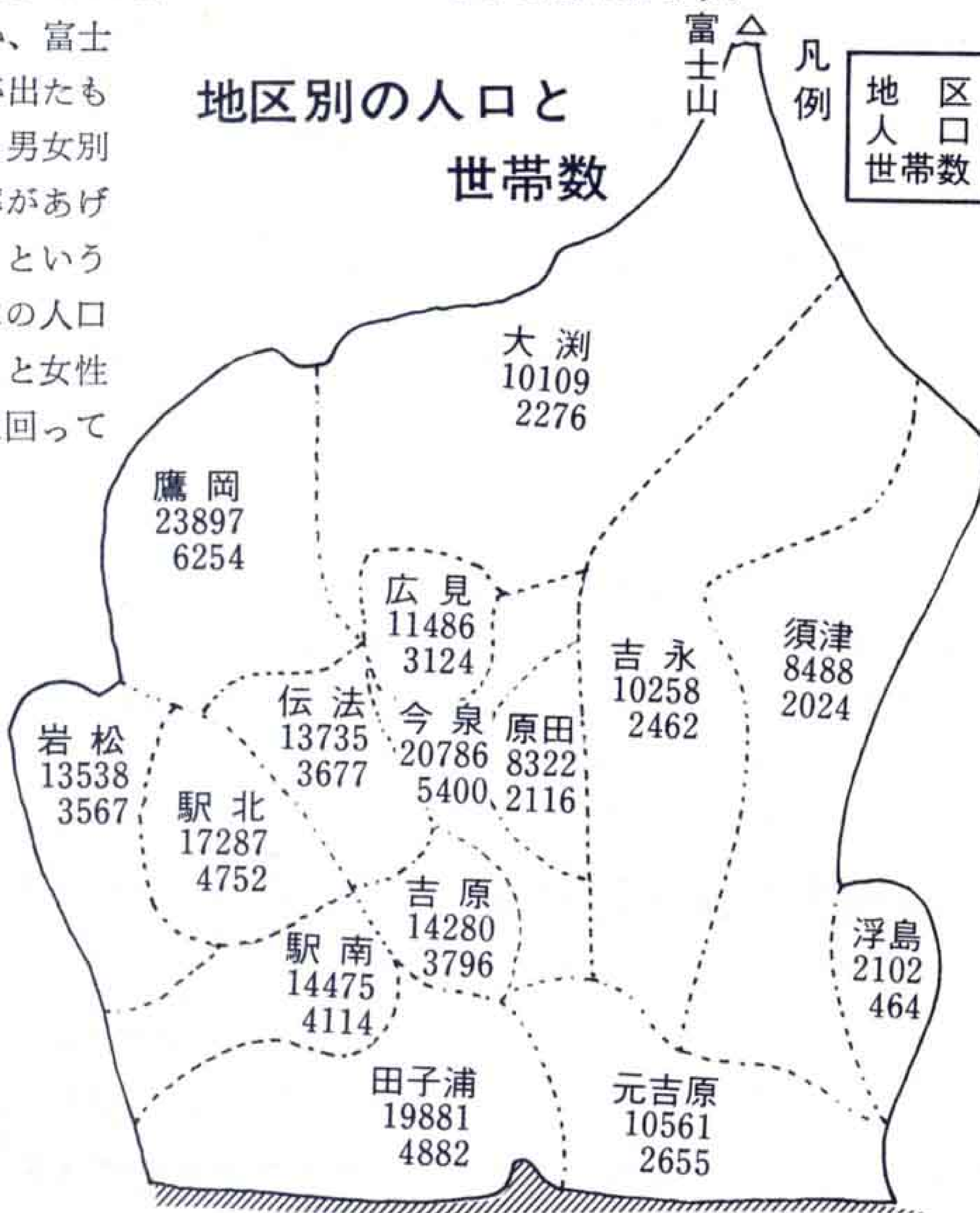
住民登録人口

総人口 201,422人
男 101,549人 女 99,873人
世帯数 56,114世帯

なお、住民登録人口は今年の2月20万を突破していますから、国調の集計結果は下回っています。

これは住民登録をしてあっても、学生や病人、仕事の関係などで3カ月以上他市他県に行っている場合、現地で調査を行うので、くい違いが

地区別の人口と世帯数



国勢調査による世帯と人口の推移

区分 年次	世帯数	人口			一世帯 当り人口	人口密度 1 Km ² 当り
		総数	男	女		
大正9年	11,018	62,366	31,359	31,007	5.7	295.7
14年	11,461	64,615	32,569	32,046	5.6	306.3
昭和5年	12,050	69,585	34,982	34,603	5.8	329.9
10年	13,408	80,283	40,462	39,821	6.0	380.6
15年	15,540	92,085	45,774	46,311	5.9	436.6
22年	20,485	113,518	55,566	57,952	5.5	538.2
25年	21,327	119,181	58,743	60,438	5.6	565.0
30年	23,337	127,946	63,433	64,513	5.5	606.6
35年	28,771	142,135	71,553	70,582	4.9	660.1
40年	36,040	159,572	80,684	78,888	4.4	741.0
45年	43,789	180,639	91,125	89,514	4.1	838.9
50年	51,563	199,205	99,924	99,281	3.9	925.1

東名以北の人口が伸びる

地区別の人口は、上の地図に記入しましたが、前回の13地区を今回は15地区に分けました。増えたのは、富士地区を駅南、駅北、大淵と今泉の1部を広見地区としたためです。したがって、前回と比較することができませんが、全般的に中心市街地の空どう化とドーナツ化現象が進んでいます。特に、東名高速道路から北側地域の人口伸び率が高くなっています。

交通安全協会吉永分会 優秀な交通安全標語を表彰

富士地区交通安全協会吉永分会は、地域内の交通事故防止と交通安全のため、小学生と父兄がいっしょに考えた交通安全標語を募集しました。標語は・子供老人向け ・一般歩行者向け ・運転者向けの3部門で、親子の力作が寄せられました。

関係者によって審査し、各部門ごとに金・銀・銅賞を決め、

入選作の発表と表彰を運動会で行いました。

■子供老人向け

(金) どうろへの とびだししない ぼくきめた

1年 すずきかずたみ

(銀) 早くでて ゆっくりゆこう がっこうへ

1年 あんどうゆかり

(銅) 忘れもの 急いでもどれ

ば 事故のもと

4年 山田麻起子

■一般歩行者向け

(金) 手をはなし 事故にあつて泣くよりも 泣いてもはなすな子供の手 3年 齊藤靖

(銀) もう少し 待てば渡れる横断歩道 6年 太田剛徳

(銅) ゆづり合う 心と心にえびす顔 1年 にとうようこ

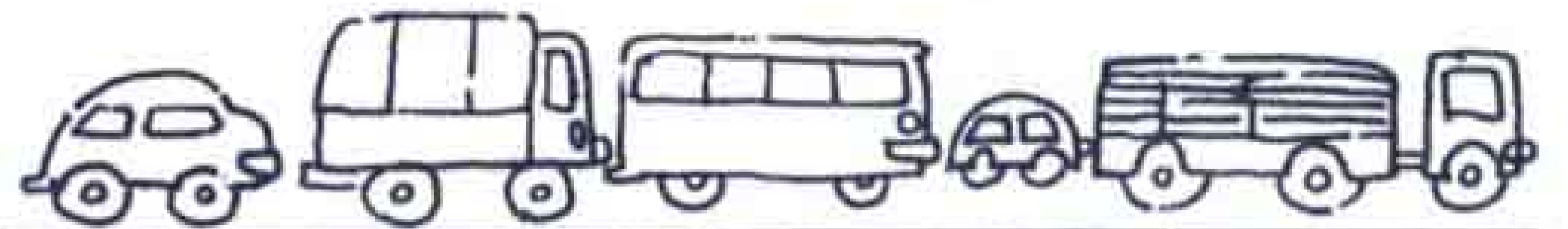
■運転者向け

(金) 夜中でも 交通規則は 眠らない 2年 なかむらしげる

(銀) 車さん ぼくのおげた手よく見てね 1年 まのひとし

(銅) おじさん 気をつけて ぼく死にたくない

4年 長谷川康徳



おたずねします

卸売市場で扱う生鮮食料品(特に青果物)の流通が大きく変わってきていますが、どうしてですか。

答

農業もだんだん変って、産地では農産物の専門化や大型化がすすんでいます。また、生活水準が高くなって消費生活も高度になっています。

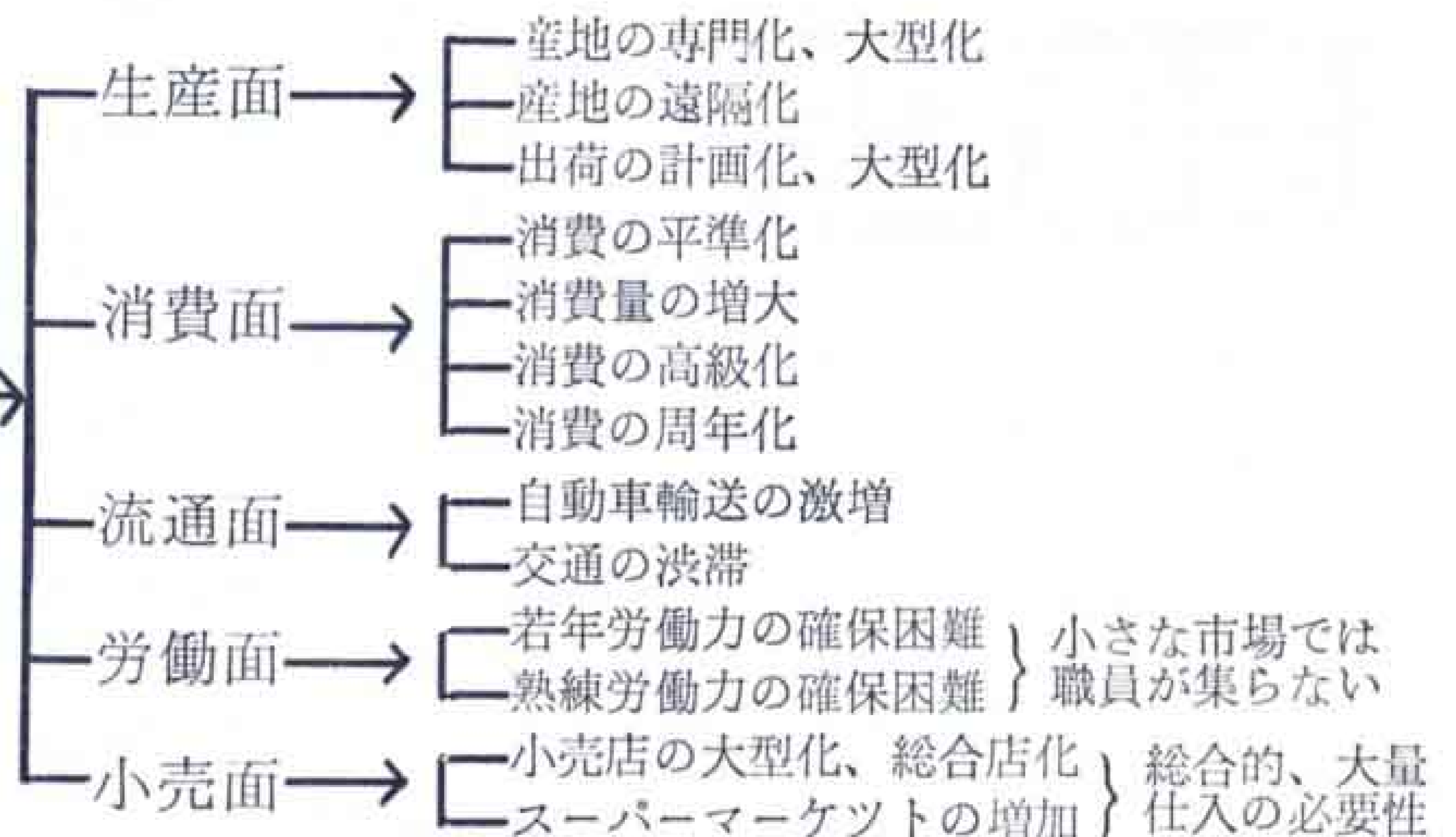
最近、いろいろな種類の品物がたくさんそろったスーパーマ

ートやチェーンストアに買物客がふえています。

一方、小さな市場では若い人が集まらず自動車による能率的な農産物

の消化や、時代とともに変わってきた消費者の好みに十分対応できなくなってきました。

青果物流通の見通し



献血はあなた自身をまもります

岩辺藤作さんら5名が秋の叙勲を受彰

秋の叙勲受章者が11月3日、総理府から発表されましたが、県下で75人市内で5人の方が受章されました。

受章されたのは、地方自治功勞で服部国太郎さん、農業功勞で岩辺藤

作さん、私学振興功勞で草分きよさん、建設行政功勞で長島克雄さんが勲5等瑞宝章、警察功勞で鈴木里平さんが勲7等瑞宝章の榮譽に輝きました。

勲五等瑞宝章



元富士市市議
(71才・森島)
服部国太郎さん

勲五等瑞宝章



岩辺藤作さん
(76才・宮島)
元県農協中央理事

勲五等瑞宝章



草分きよさん
(72才・吉原)
曙幼稚園長

勲五等瑞宝章



長島克雄さん
(70才・前田)
元県総合開発所長

勲七等瑞宝章



鈴木里平さん
(64才・天間)
元県警巡查部長

幸せをあしたにつなぐ火の始末

12月の

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■12月7日

外科 戸田医院(横割1 63-5213)
芦川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 長野医院(袖木 61-1907)

■12月14日

外科 中央病院(本市場 61-8800)

鈴木医院(宇東川東町52-2213)
産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)

■12月21日

外科 山崎医院(厚原 71-3315)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 柵山医院(厚原 71-4771)

■12月28日

外科 望月医院(本市場 61-8075)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■12月29日

産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

■12月30日

外科 山崎医院(厚原 71-3315)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)

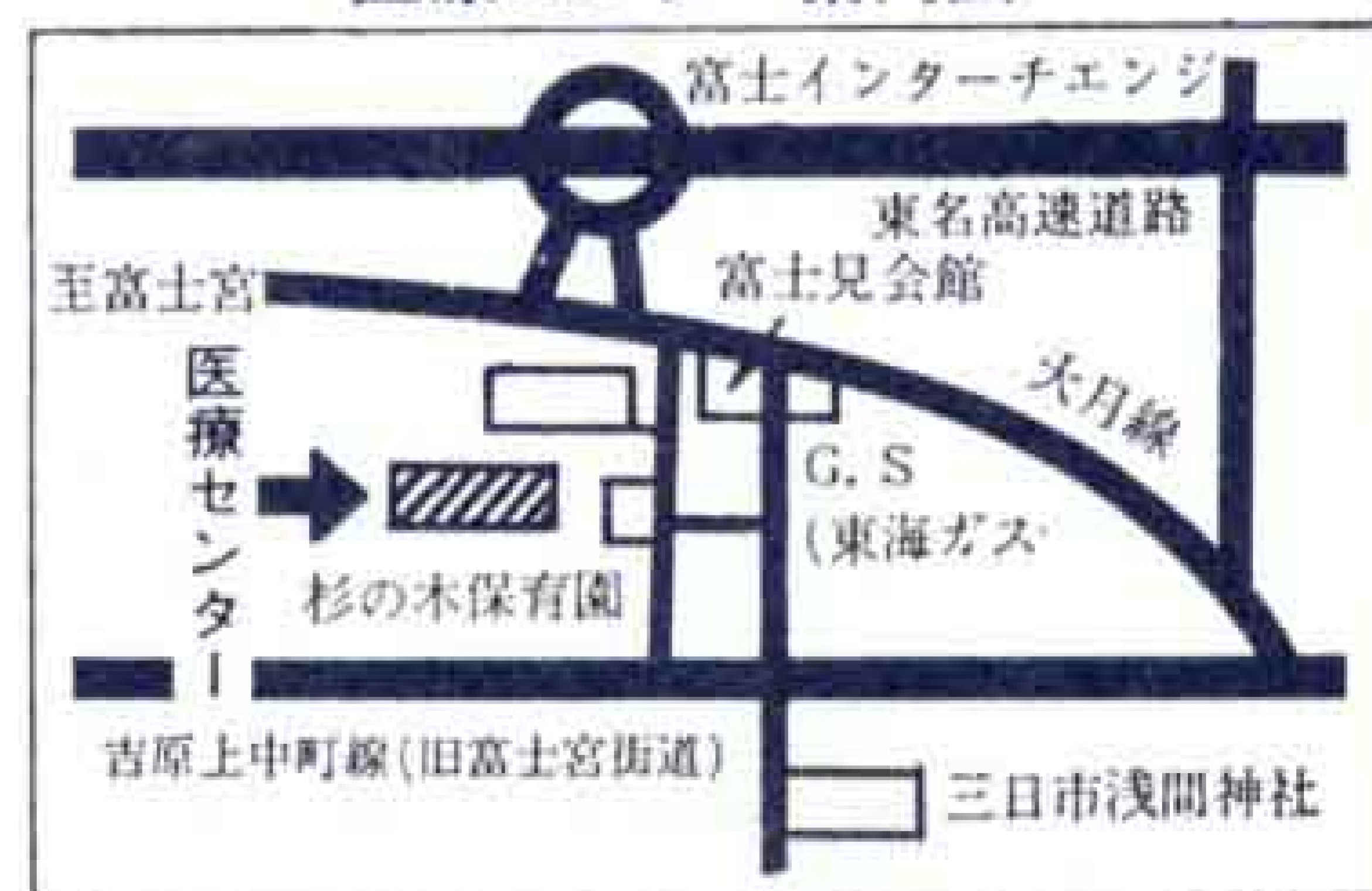
■12月31日

外科 藤井医院(松岡 61-7811)
米山病院(吉原4 52-3060)

産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。



“菊花の駅、東田子の浦”

19回目を迎えた菊花展

岳南農事研究会（小川守夫会長）が昭和32年、旅人の旅情をなくさめようとはじめた東田子の浦駅美化菊花展も今年で19回目をむかえました。今では、菊の東田子の浦駅、と親しまれ日本一の折紙をつけられるほどになりました。

今年は天候に恵まれ、菊の成育もよく、会員が丹精こめて育てた赤・白・黄の大輪、けんがいなどがホームいっぱい展示されています。



園芸ハウスを利用したい人は 福祉課へ申し込んで

園芸ハウスに10月の初め、ナデシコ、キンセンカ、カザニヤなどの種まきをしましたが、カザニヤが15～20株にもなり、富士市園芸友の会がこのほどハチ植作業をしました。ハウスは広見町の社会福祉センターのとなりで、お年寄りに自分の好きな草花を植え、手入れをしていただくとう建設したものです。

なお、園芸ハウスの利用者を募集していますから、趣味で園芸をやりたい方は、福祉事務所福祉課（電51-0123、内線234～235）へ申し込んでください。

お年寄りや身障者の作品 300点を展示

市福祉展を11月6日と7日の2日間、富士文化センターで行いました。会場にはお年寄りや身体障害者、未亡人などのみなさんが作った民芸品、書道、編み物、絵画など300点が展示され、朝から見学者でにぎわいました。また会場では見学者に疲れをいやしていただくとお茶会も催されました。





ふるさとの伝説

カッパの恩返し

吉原本町の唯称寺(ゆいしょうじ)には、カッパにもらった茶つぼというのがあります。まだ唯称寺が、中吉原宿にあったころの話です。

ある晩、唯称寺のおしょうさんはカッパが白ひげのおじいさんになって現われた夢をみました。

「おしょうさん、私はさんまたに住んでいるカッパです。この間の洪水でマンガ(田をたがやすクワ)が流

れてきて入口をふさいでしまい、子供達が入り出するのに大変こまっています。どうかマンガを取って下さい」とたのみました。

おしょうさんは、ほんとうにそんなことがあるだろうかと思いながらあくる日、さんまたに出かけてみました。

すると夢のとおり土手の下に、マンガがひっかかっていた。おし



ょうさんはこれだなと思い、苦労してやっとマンガを取り除きました。

その晩、おしょうさんは、またカッパの夢をみました。「今日はどうもありがとうございました。これは私が川の底でひろった茶つぼですがお礼のしるしにおいていきます。またこれからは、唯称寺が火事や水害にあわないようにしておきました」カッパはそういいながら、うれしそうに帰っていきました。

あくる朝、おしょうさんが玄関に出てみると、ちゃんと茶つぼがおいでありました。

それから唯称寺はいままで、一度も火事になったことがないそうです



中体連駅伝大会 岩松中が初優勝

中体連駅伝大会が11月14日、大淵の吉原林間学園を中心にしたコースで行われました。大淵コースは昨年に続いて2回目、地元の大淵中をはじめ岳陽中など11校が参加し7区間(1区間4700m)で健脚を競いました。

今回は、各チームの力が接近し優勝争いは混沌としていましたが、選手層の厚い岩松中が初優勝しました。なお、区間最高記録は昨年に続いて鷹岡中の望月勝也君(2年生)が15分41秒を出しました。

- 優勝 岩松中 1時間56分55秒
- 2位 吉原1中 1時間57分23秒
- 3位 須津中 1時間57分36秒



第9回小学校音楽発表会

20校から32グループが参加

リード合奏、器楽合奏、二部合唱など日ごろの成果を発表した第9回富士市内小学校音楽発表会。今泉小、鷹岡小など20校から32グループが参加して11月11日富士文化センターで行いました。